

(様式2(1))

目標達成計画

事業所名 ニッケとて加古川武番館

作成日: 2025 年 6 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6	今後は、ユニットへの出入り口と、玄関口の施錠について、身体拘束の意識の捉え方を職員間で話し合われ、開錠に向けて取り組まれることによって、更なるサービスの質の向上に期待します	防犯上の玄関の施錠は行ったままにしますが、利用者様が外へ出たいと言われた時、一緒に外に出るようにする。ユニット玄関は少しの時間でも解放できるようにする	身体拘束に関する研修を行い、玄関の施錠は、当たり前ではないということの認識を変えていく。	12ヶ月
2	1	介護計画書のサービス内容を具体的に整理すると共に、職員間で統一した介護サービスを行う取り組みが必要です。いろいろな様式に書かれていることをまとめながら、実践の成果が感じられる介護計画作成の取り組みに期待します。	介護計画書のサービス内容を端的に本人様、家族様、職員にもやるべきことが分かるように作成する。	職員とミーティングや情報共有する場所でサービス内容や本人様の今の介助方法ややるべきことを端的にまとめ計画書に反映していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。